

純、心だより

2月

化をこの国は今必要としていると考えてしまうこの頃です。皆さんも元気で一日一日、若い介護者たちに昔の日本の心を教えてあげてください。そうしてくださることできつと未来は明るくなると信じています。

前田計子

もう1月も矢のごとく過ぎ去りました。北の地方では大雪の被害も出ている中、瀬戸内の温暖な気候で酷い寒さを感じるところなく過ごせています。少し後ろめたい気持ちを持ちながらもこの地方で住めることに幸せを感じています。

水仙は可憐に咲き、蝋梅はいかにも明日咲くような気配の薺、サザンカも真紅の花を開いて微笑みかけてくれています。もうすっかり春の気配、皆さんもしつかりリハビリに前向きな気持ちになつてくださいと感います。

世界に目を向けるとアメリカではトランプさんが張り切りすぎて大鉛を振り回しています。今後の日本はどちらに向いて進むのでしょうか。しかし私達日本人として望むことは何でもお金を持つている人の思い通りになる日本だけにはなつて欲しくないです。日本には昔から「清貧」という美しい言葉もありますし、「質実剛健」という言葉も。質素を得とする文化もあります。生活に困る人があるような社会では困りますが、みんなそこそこの生活ができる、文化や哲学を重んじ、道徳心をしつかり持つた国民として世界の良識ある人たちから尊敬される日本を維持して欲しいです。石破総理が「楽しい日本」とかおっしゃいましたが、国民が樂しみを求めるばかりでは国は潰れると思います。

「みんなで考える日本」と言つて欲しかつたです。若い人の教養や、良識を高める教育に力を入れる学校になり、未来の日本が決して間違った方向に行かないようにして欲しいです。政治家も勉強ができた人とか、親がやつていた人とか、お金を持っている人がなるのではなく、本当に命をかけてこの国や国民のことを考える人が目指す職業になつて欲しいと思います。明治維新みたいな変

岡山純心会では毎年各施設で節分祭を開催しています。

グループホーム平津では、今年も手巻き寿司パーティーを行いました。きゅうりやカニカマなど定番食材の他、マグロやタイなど新鮮な海鮮までご利用者様自身で好きな食材を詰め、みんなで仲良く今年の方角である西南西を向いて食べました。

きらめき荘通所リハビリテーションでは、新聞紙を豆に見立て、鬼に変装した職員めがけて豆まきを行いました。

これからも皆さんにたくさんの福が訪れます

ように願っています。

きらめきカフェ



次回は、3月12日(水)に下伊福のきら

めきクリニックで「レバー小体型認知症

「パーキンソン病」について、3月18日(火)

に橋津のさえず里で「災害時の車いすでの避難」についてをテーマに開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。



ハートフル多聞台のご紹介

純心会グループは、兵庫県神戸市垂水区に、新施設「ハートフル多聞台」を開設いたします。

昨年の3月に起工式(地鎮祭)、10月に上棟式を行い、今年9月の開設に向けて工事が進んでいます。

ハートフル多聞台は、ユニット型老健(100床)、グループホーム(3ユニット)、小規模多機能型居宅介護事業所、デイケアセンター(定員50名)からなる複合施設です。

医療法人社団純心会は、これまで神戸市元町でパルモア病院(周産期医療)を運営してきましたが、介護施設としては神戸市で初めての開設となります。

建設予定地のある多聞台は、神戸市で最初に開発された団地で、50年以上の歴史がある一方、少子高齢化が問題となっています。今回の計画施設も、団地再生計画の一環として、高齢者の生活支援機能の充実、コミュニケーション機能の活性化という役割を求められています。

高台に建つ施設の屋上テラスからは、明石海峡大橋と淡路島が見



渡せます。

施設のデザインは、世田谷区のハートフル若林と同様に、隈研吾先生にお願いしました。周囲に木ルーバーを配し、地域の景観と調和した温かみのある設計となっています。

多聞台という地名の由来は、仏教用語の多聞「仏の教えを多く聞き、心にとどめる」からきているそうです。私たちも、地域の方々、利用者様のお声を多く聞き、地域の皆様に愛される介護施設運営を行いたいと思います。

開所に向けた過程を、今後も随時紹介していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



岡山純心会 2月の予定とお知らせ

節分祭	三日
和菓子の日	七日
誕生日会	十八日

きらめき通所リハビリ他
全施設

